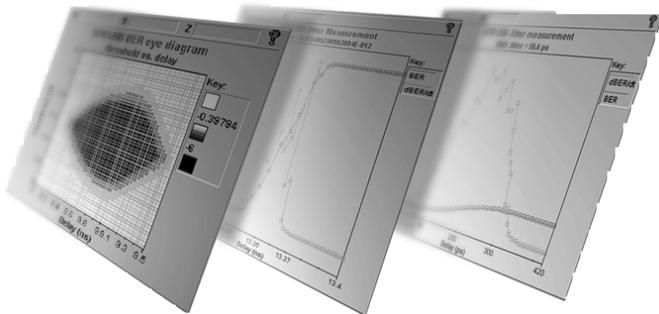


Agilent Technologies E4874A 特性評価ソフトウェア・コンポーネント

Agilent Technologies 81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・ プラットフォーム用

Technical Specifications



特性評価測定の自動化

デジタル・コンポーネントの特性評価は、通常、時間のかかる作業ですが、Agilent Technologies E4874A特性評価ソフトウェア・コンポーネントによって、特性評価作業が簡単に自動化できます。E4874Aのサンプルを利用すれば、Labview、Agilent VEE、MS Visual C++、Visual Basic付きMS Excelスプレッドシートなど、最も適したソフトウェア環境でテスト機能を作成できます。

その他の測定器との統合や制御が容易に

E4874Aは、(GPIB、LAN、またはVXIインターフェースを介した)電源、パラメトリック測定装置、オシロスコープなどのその他のテスト機器の統合や制御を容易にします。また、81200 Plug&Play ドライバによって、テスト設定のプログラミングもより簡単に行えます。

E4874Aは、一般的なエンジニアリング・テストのテンプレートとActiveX グラフィック制御コンポーネントを集約したものです。

確認および特性評価プロセスを簡略化

主な特長

- 81200による特性評価測定を自動化
- Agilent VEE、Labview、MS Visual C++、MS Excel VBA用の選りすぐられたエンジニアリング・テンプレートおよびActiveX グラフィック制御コンポーネント
- シムー・プロット、ジッタ測定、アイ・ダイアグラム測定の結果をグラフィックで表示
- 外部測定器の統合や制御が簡単

自動パラメータ掃引では、たとえばシムー・プロットが作成されます。シムー・プロットはデバイス性能を2次元で即座に表示するほか、仕様の限界値を定義します。付属のテンプレートは、ニーズに合わせて簡単に変更できます。他のテスト機器を、そのドライバを使って統合することも可能です。

81200データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォームの概要

81200は、1つのプラットフォームにパターン生成機能と測定機能を備えています。81200は、1台のスタンドアローン・データ・ジェネレータあるいはアナライザとジェネレータが任意に組み合わされた1つのプラットフォームとして構成できるばかりでなく、最大120(240)個のチャネルもニーズに合わせて自由に構成できます。チャネル当たり1Mビットのメモリ容量と660MHzまでの周波数レンジを持つ81200は、初期スタートアップ、動作チェックおよびデザイン・マージンの特性評価から、問題やデザインの重要な部分の詳細な解析まで、デザインの確認と特性評価の全プロセスで用いられる理想的なツールです。

ご注意

2002年6月13日より、製品のオプション構成が変更されています。
カタログの記載と異なりますので、ご発注の前にご確認をお願いします。



Agilent Technologies

Innovating the HP Way

概要

E4874A特性評価ソフトウェア・コンポーネントには、パラメータ掃引による測定の設定を簡略化するサンプルがあります。これらのサンプルは、実際の用途に基づいており、広範囲なテストが行われています。測定作業のニーズに合わせたサンプルの変更や拡張が可能です。E4874Aは、以下から構成されています。

1. テンプレート。1個の入力と測定セクションを格納。以下に示すデュアル・パラメータ掃引を実行
2. グラフ制御コンポーネント。ActiveXインターフェースを使用

E4874Aの内容

以下に、パッケージに含まれる各種測定のサンプルを示します。

● 高速シムー・プロット

電源電圧とテスト周波数に対する2次元掃引です。81200データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォームと外部GPIB電源を使用します。高速掃引アルゴリズムを使ってテスト時間を短縮します。図1を参照してください。

● ビット誤り率アイ・ダイアグラム

サンプリング遅延としきい値に対する2次元掃引です。81200を使用します。結果は、アイ・ダイアグラムとして表示されます。図2を参照してください。

	高速シムー	アイ・ダイアグラム	ジッタ測定
Agilent VEE		×	×
Labview		×	×
MS Visual C++	×	×	×
MS Excel VBA	×	×	×

表1：E4874A特性評価ソフトウェア・コンポーネントに含まれるサンプル

● ジッタ測定

サンプリング遅延に対するパラメータ掃引です。81200を使用します。結果は、ガウス曲線および標準偏差として示されます。これは、サンプリングされたエッジの実効ジッタに対応します。図3を参照してください。

表1に、どのサンプルがどのソフトウェア環境で動作するかを示します。

システムの必要条件

- PC CPU : Pentium プロセッサ
- Windows NT 4.0®
- VISAバージョンG.02.01.00
- 81200 Plug&Play ドライバ
- E4873Aユーザ・ソフトウェア バージョン2.0 (81200 Plug&Play ドライバを含む)

上記の必要条件は、すでに標準81200システムには搭載されています。

E4874A特性評価ソフトウェア・コンポーネントのユーザは、作業を行うソフトウェア環境もインストールする必要があります。必要条件は以下のとおりです。

- Agilent VEE 5.x
- Labview
- MS Visual C++バージョン5.x
- MS Excel VBA (VBA=Visual Basic for Applications) MS Office 97

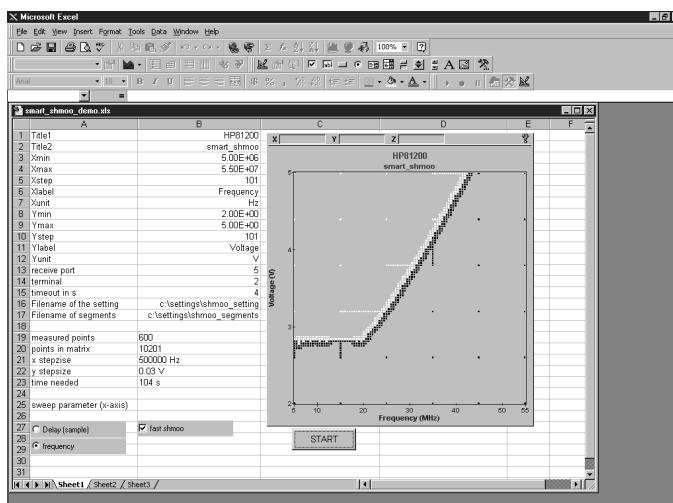


図1：MS Excelの高速シュムー・プロット・サンプル

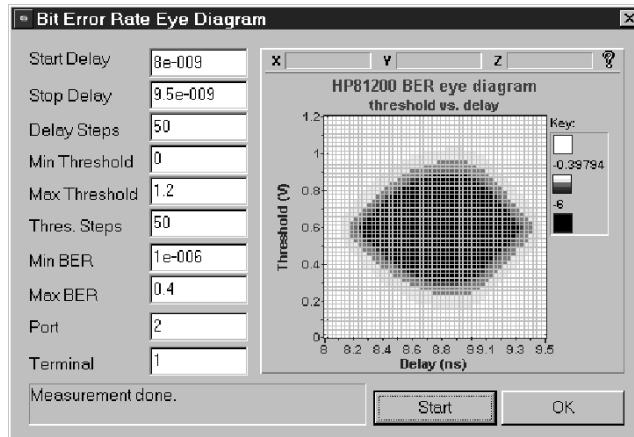


図2：MS Visual C++のアイ・ダイアグラム測定サンプル

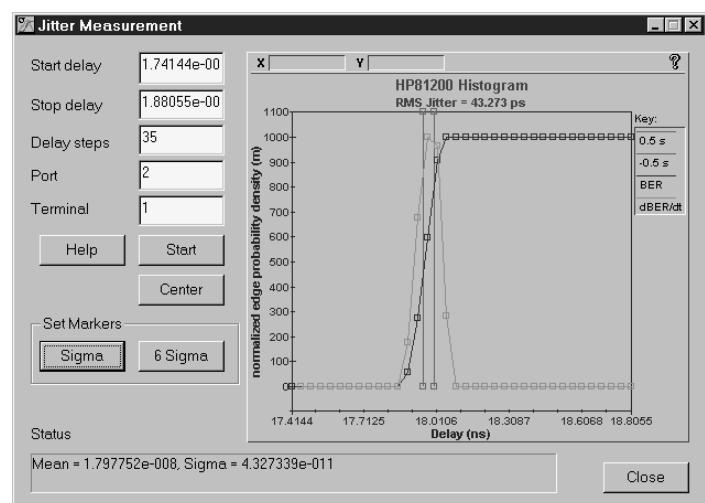


図3：MS Visual C++のジッタ測定サンプル

関連カタログ

- 81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォーム
brochure、
カタログ番号 5965-3416J
- 81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォーム
technical specifications、
カタログ番号 5965-3415J
- 81200 Data Generator/ Analyzer
Platform、configuration guide、
カタログ番号 5965-3417E
- BestLink/81200 Simulation Data Link
for the 81200 Data Generator/ Analyzer
Platform、product information、
カタログ番号 5968-2548E
- シミュレータと81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォーム間のテスト・ベクタの
ダウンロード法、product note、
カタログ番号 5967-6276J
- Panel Link Chip Set Test、product
note、
カタログ番号 5968-3024E
- 81200 データ・ジェネレータ／アナライザ・プラットフォームと
Agilent VEEによる信号品質の解析
product note、
カタログ番号 5968-3857J
- E4839A テスト・フィックスチャ
technical specifications、
カタログ番号 5968-3580J
- 81200 IC/Circuit Characterization
Package、brochure、
カタログ番号 5968-4260E

計測
お客様窓口

受付時間 9:00～17:00
(土・日・祭日を除く)
※FAXは24時間受付け

TEL **0120-421-345**
(0426-56-7832)
FAX **0120-421-678**
(0426-56-7840)
E-mail: mac_support@agilent.com

電子計測ホームページ
<http://www.agilent.co.jp/find/tm>

● 記載事項は変更になる場合があります。
ご発注の際はご確認ください。

©Windows NTは、Microsoft Corp.の米国登録商標です。



Agilent Technologies
Innovating the HP Way

5968-4259J
070000002-L/H